

令和6年度 児童発達支援・放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

事業所名: みさかえの園児童発達支援センター

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制設備	①	利用者定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用者一人一人のスペースを作り対応しています	
	②	職員の配置数は適切であるか	○			送迎など本体施設と連携して行っています	
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○				身体拘束解除に向けて、特性に合わせた環境設定を検討しながら対応しています
業務改善	④	業務改善を進めるための PDC A サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			事業所会議を月に1回実施し、検討を行っています	
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者等に対して事業所の評価を実施しその結果や面談、送迎時等にお聞きする意向等を共有し、業務改善に向けて検討しています。	
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			事業所ホームページで公開しています	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			本体施設の研修参加や外部研修に参加しています。研修内容は事業所内で報告し共有しています。事業所会議でも課題を決めて研修に取り組んでいます。	
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○				
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		医療で実施された検査をもとに確認しています	
	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドライン「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○				
	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			児童発達支援計画の内容に基づいて、プログラムや課題設定をしています	

	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			支援計画を元に担当者が立案し、職員間で共有できるようにしています	
適切な支援の提供	⑭	プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			活動週案を作り、担当者や活動内容を決めて取り組んでいます	
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団生活を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成しているか	○			毎日集団活動を実施しています。課題や好みに合わせて個別活動を取り入れるように支援プログラムを作成しています	
	⑯	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			始業時に支援の内容や役割分担について必ず打ち合わせを行い確認できるようにしています。	
	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われてた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		毎回ではないが支援の仕方、内容などについて、意見交換を行い、次の支援につなげるようにしています	
	⑱	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			利用日の様子を記録し、支援の検証・改善につなげています。記録の仕方についても検討する機会を設けています	
	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			日々の記録を元にモニタリングを行い、その後個別支援計画を見直し、修正しています	
	⑳	平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め細やかに設定して支援しているか		○		季節に応じた内容を設定しています	特に長期休暇中は課題を設定していきたいと思います。
	㉑	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	㉒	放課後等デイサービスガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行なっているか	○				
	関係機関や保護者との連携関係機関や保護者	㉓	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
㉔		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			リハ入院時の情報と事業所での日中の様子等、情報交換を行っています	
㉕		医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○			保育所で注入ができる体制作りのため、関係機関で会議を行い、看護師によるサポートを行っています	感染対策をしながら対面での会議が増えてきたので、関係機関との情報交換がしやすくなりました
㉖		医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○			新規で利用を開始される場合は必ず診療情報提供書を提出いただいています。状況により、訪問看護や訪問リハ等の関係機関との連絡体制を整えています	
㉗		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			保育所と併行利用の方については情報交換を行っています	

との連携	⑳	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○		サポートブックを作成し、支援学校にお渡ししました	
	㉑	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		こどもデイネットに参加し、研修や他事業所との意見交換などを行っています	
	㉒	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		併行通園で通っている保育園で行っています	
	㉓	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			わくわく広場と連携して会議等に参加しています	
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や送迎時の伝達、面談や電話連絡を通して、保護者様と情報交換を行い、理解を深めるようにしています	
	㉕	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○		同法人内の母子通園事業所との交流を通して、関わり方などの支援を行っています	
	㉖	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				
	㉗	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか				対象者なし	
関係機関や保護者との連携	㉘	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			学校での移行支援会議で情報を共有し、卒後のスケジュールについて検討しました	
	㉙	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか			○		感染予防の観点から交流できていません。
	㉚	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に運営規定、利用者負担について説明をしています 改正時も説明を行っています	
保護者への説明責任等	㉛	児童発達支援がイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			面談時に目標と支援内容を説明し、保護者様の同意を得ています	
	㉜	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		送迎時などお会いした時や電話で対応しています。面談の機会に保護者様のおもいや困りごとについても話していただけるような雰囲気心がけています	
	㉝	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者会の開催や一緒に参加できる行事を企画しています	

	④②	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか				苦情なし	
保護者への説明責任等	④③	子どもや保護者から相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			送迎時などに相談があった場合は即答せず、事業所に持ち帰り職員間で共有し、適切に対応しています。	
	④④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			年に3回スマイリー新聞を発行しています。職員紹介や活動の様子を紹介しています。また、本体施設や法人の新聞でも紹介し配布しています。	年間行事計画等もお伝えできるようにしたいと思います。
	④⑤	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○			書類等個人情報の取り扱いには十分注意し、鍵のかかる部屋に保管しています。状況により保護者の同意を得て使用しています。	
	④⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	④⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		感染予防の観点から実施できていません。
	非常時等の対応	④⑧	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか			○	各種マニュアルを作成しています。職員間で周知し訓練を実施しています。保護者会で安全計画について説明を行っています
④⑨		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			地震、火災、不審者など定期的に訓練を実施しています	
④⑩		事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			利用前のアセスメントでお子様の既往歴の確認を行っています	
④⑪		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者様からの情報提供により、アレルギー対応の食事の提供を支援しています	
④⑫		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				
④⑬		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			本体施設の研修に参加しています。また、自己チェックリストで自己評価をしています	
④⑭		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			支援計画に記載し、年に1回説明を行い、了解を得ています。拘束内容や時間について評価、検討を行い、解除できる場面や時間を作るように取り組んでいます	